

## 広島皆実高等学校 第2学年 国語科単元指導計画

1 単元名 小説（「こころ」 夏目漱石 『精選現代文B』東京書籍）

2 単元の目標

- （１）文学作品の解釈の多様性を経験することを通して、自分の考えを深めたり発展させる。  
 （２）設定課題について、文章を分析的に読むことを通じて考えた内容について、効果的に表現する。

3 単元の計画（全10時間）

時	主な学習活動
1	・本文までのあらすじを理解する。 ・本文を通読し、「Kはなぜ自殺したのか」という課題について考える。
2～3	「私」「K」「お嬢さん」のグループに分かれ、グループ別の設問について話し合い、グループ内でまとめる。
4～5	「私」「K」「お嬢さん」のグループに分かれ、「Kはなぜ自殺したのか」という課題について、グループにおける結論を出す。
6～7	ジグソー活動を行い、それぞれの立場で考えた結論を説明し合い、質疑応答を行った後に「私」「K」「お嬢さん」のグループに戻り、意見を整理し直す。
8	前時までのグループ活動で出た意見を踏まえて、「Kはなぜ自殺したのか」という課題について考え、発表する。→ <b>本時</b>
9	後輩に向けて、「こころ」を紹介するための文章を書く。
10	前時に書いた紹介文について、相互評価を行い、図書便りに掲載する作品を選出する。

4 本時の目標

設定課題について、文章を分析的に読むことを通じて考えた内容について、効果的に表現する。

5 学習の流れ（8時間目／全10時間）

学習活動 （○発問、●予想される生徒の反応）	指導上の留意事項（◇） ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準〔観点〕 （評価方法）
<b>1 本時のめあて（課題）提示</b> ○今日は、この単元の中心課題であった「Kはなぜ自殺したのか」という疑問についての最終結論を各グループで考えてもらいます。 ●エキスパート活動でまとめた内容を見直す。	（5分） ◇クロストークにスムーズにつながるように、前時にグループでまとめたワークシート等を見直す時間を取る。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>エキスパート活動まとめ</b>            「私」：本文での言動、心理描写からKの自殺前後の対応、後悔をまとめる。            「K」：本文での言動、私あての遺書の内容などから、この時期の心理状態をまとめる。            「お嬢さん」：本文での描写、結婚後の描写（別資料）から、「私」「K」への心情を考察する。         </div>		
<b>2 グループ活動</b> ○前時に各グループで整理した内	（20分） ◇4～5人編成のグループを事前に指示しておく。	

<p>容を各自が説明した上で、「Kはなぜ自殺したのか」という課題の最終結論を考えてください。</p> <p>●各自が説明した後、話し合い活動に入る。</p> <p>●意見の強い生徒のいる特定の「視点人物」の立場で結論を出そうとするグループがいる。</p> <p><b>3 発表</b> 各グループから代表一人を発表者として選出し、それぞれで出した結論を発表する。</p> <p><b>4 本時のまとめ</b> 各グループでの結論の特徴をまとめる。</p> <p><b>5 振り返り</b> 評価シートへの記入を指示する。</p>	<p>◇ホワイトボード、付箋紙を用意し、各グループでの要旨を出させ合わせる。</p> <p>◇必要に応じて、机間指導や助言を行う。</p> <p>◆特定の生徒の意見を取り上げるのではなく、それぞれのグループの「視点人物」での考えを、どうまとめていくかを考えさせる。</p> <p>◆各グループの結論を導き出した根拠や理由を、テキスト（本文、別紙資料）を元に明確にさせる。</p> <p>（15分）</p> <p>◇自分たちの考えた結論と比較して、他グループの結論がどのように異なるかを注意させながら聞かせる。</p> <p>◆根拠が明確になっていない場合は、結論を導くに至った根拠について尋ねる。</p> <p>（5分）</p> <p>◇「視点人物」の注目して描写を読み取ることで、解釈の多様性が広がることを押さえる。</p> <p>◇人の「こころ」は他者との関わりによって生み出される不可思議なものだということを、この作品は考えさせてくれるということを押さえる。</p> <p>（5分）</p> <p>◇評価シートの記入をさせる。</p> <p>◇ここまでの授業のワークシートを回収する。</p>	<p>○文章を分析的に読むことを通じて考えた内容について、効果的に表現している。</p> <p>〔読む能力〕 （ホワイトボードの記述内容・発表の際の説明の仕方）</p>
--	---	--